

令和4年11月20日（日）15時30分～16時

～音の玉手箱～

鍵盤楽器と身近な楽器を用いたアンサンブル



出演者：金のほしの皆さん

（斉藤 環さん 林 真紀さん 藤原 史子さん）

プログラム：

- 1.きらきら星
  - 2.Xmasメドレー
  - 3.いつも何度でも
  - 4.わらべ歌リレー連弾
  - 5.音楽ものがたり うらしまたろう
  - 6.手話で歌ってみよう！ 小さな世界
  - 7.主よ、人の望みの喜びはアメージング
- アンコール CLAP

金のほしの皆さんには、2年前、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の自粛が明けた、ひだまりサロンで演奏していただきました。その時は、その演奏にとっても元気を頂きました。

今回も、世界のわらべ歌といわれるようななじみのある曲から、紙芝居「浦島太郎」に合わせた音楽など、楽しい演出が盛りだくさんでした。

中でも、3人によるピアノの連弾6本の手による演奏は、見事でした。手話を使って、観客の皆さんと一緒に歌う(?)体験は皆さん楽しそうにしていました。

アンコール曲の「CLAP」では、みんなで音楽に合わせて手をたたいて、一緒に演奏している気持ちになりました。